

11 月号

25.1028

～急に寒くなり、温泉に行きたくなりました～

川口肥料ニュース



微生物を使った土づくりの検証プロジェクトを始めます

弊社では以前から有用な微生物(善玉菌)を使用した資材を取り扱っております。
商品名と狙いは、

つぶYKD・・・センチウからの被害の軽減

つぶトリコン・・・糸状菌が原因の土壌病害からの被害の軽減

これらは薬剤とは違い、微生物による土壌改良(生物性の改善)を行い、地力を高めるロングセラー製品です。

しつこく慢性化したお悩みの改善に多様な打ち手を持とう！

水稻に発生する紋枯病・疑似紋枯病は高温多湿状況で発生しやすく、全国的に問題となっています。その対策としては…

ポイント

- ・ 薬剤での防除(化学のチカラで直接叩く)
- ・ 浮きワラ等の浮遊物の回収、残渣処理(感染源の菌核を減らす工夫)
- ・ 植栽密度を増やし過ぎない(多湿状況を回避する工夫)
- ・ 過繁茂にならない肥培管理(窒素の効かせ過ぎに注意)
- ・ 稲体の体力増強(ケイ酸、ミネラルの積極施用)

等が奨励されています。弊社ではこれらに加えて、

- ・ 善玉菌を使い、悪玉菌が増殖する土壌環境を改善する、を提案します。

実際の圃場使用を開始し効果を観察中です。

微生物資材は圃場条件によって効果の出方は様々ですが、真菌培養された安全で有用な善玉菌の補給は、悪玉菌の増殖を抑え、地力改善に役立つことは間違いありません(適正使用量、前提条件の整備が課題です)。

紋枯病や疑似紋枯病は手ごわい病気ですので、上記の対策を行いましょう。弊社では、有効な施用時期や施用量の知見をさらに深めつつあり、下記の微生物資材のお試しをご提案いたします。

有用菌資材の想定施用量

以下のいずれかをお試しください

つぶトリコン 代かきの前後に40～60kg/10a

(稲わらに資材をまぶす感じで散布すると良いらしいです)

ゼオサット 秋～春起こし時に36～60kg/10a

(稲わら分解菌も含まれます。残渣分解目的にも好適です。)

オススメ商品



川口肥料株式会社

〒437-1416 静岡県掛川市三俣902

☎ 0537-72-2663



川口肥料 HP



松下ライン